

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	社会を生き抜く力を育む教育の充実		課(室)名	学校教育課
	施策	学校教育の充実		電話番号	087-839-2616
	基本事業	確かな学力の育成		事業実施主体	市
	事務事業	総合的な学習の時間活性化推進事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	総合的な学習の時間の充実や地域等の教育力の有効活用のために、各小・中学校に経費補助を行う。				
29年度概要	小学校 4 9 校、中学校 2 4 校に経費補助を行う。				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	高松市立小・中学校
意図（どのような状態にしたいか）	地域人材等を活用し、児童生徒の体験活動の充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
事業実施校数	校			72	71	71

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	総合的な学習の時間における地域人材活用率	%	目標値			100	100	100
			実績値			100		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 地域人材等の積極的活用や、多様な人材確保のための情報収集等により、目標は十分に達成できている。 (目標達成度)						(達成度) 100.0%	
							35点	
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	9,442	9,401	9,470	8,175
（事業費）	[円]	6,490	6,330	6,330	5,035
（職員人件費）	[円]	2,952	3,071	3,140	3,140

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 各校でそれぞれ特色のある学習への取り組みを行っているが、時代のニーズに合った内容を取り入れるなど充実を図る。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 学習指導要領に定められている時間である。経費補助について金額、用途についての現場からの質問があることから検討を要する。			